

Neo Freshman Race

黄色部 2023 シーズン変更点

レース内容

●10:00~10:30 受付⇒●10:30~ドライバーズミーティング⇒●車両抽選
⇒●A組(前半)練習走行6分間⇒●A組(前半)スーパーラップTT⇒●A組(後半)練習走行6分間⇒●A組(後半)スーパーラップTT⇒●B組(前半)練習走行6分間⇒●B組(前半)スーパーラップTT⇒●B組(後半)練習走行6分間⇒●B組(後半)スーパーラップTT (C組まである場合は同様に続く)⇒●車両抽選⇒●予選レース15周(※¹)A→B(→C)⇒●車両抽選⇒●決勝レース15周(※²)エンジョイ(B→A)→チャレンジタイムトライアルはスーパーラップ方式を採用し予選グリッドを決定とします。
→8台同時出走でのスーパーラップが困難なため4台ずつに分かれての走行となりますが、後半アタック組が不利とならないよう練習走行の段階から4台ずつに分かれての走行となります。(朝の段階で前に並んでいる4台が前半組車両)

(※¹) TTの集計結果から奇数組(Aグループ)、偶数組(Bグループ)に分けて予選レースを行う。3組になる場合は集計結果の上位からA→B→Cと分ける。

(※²) 予選レース各組の上位組(チャレンジクラス)と中下位組(エンジョイクラス)でクラス分け。エントリー数により変動(チャレンジ/エンジョイA/エンジョイB)

車両抽選について

・各組の68kg以上の方から重たい順で優先的に選択できることとする。

※但し優勝経験ドライバーには選択権が与えられません。

・続いて各組のメンバーリスト上の方から抽選することとする。

競技参加における規則

競技に参加するドライバーの最低重量はヘルメット・グローブ・シューズ・リブプロテクターを外した状態で63kg以上とします。

※但し最大積載は10kgまでとし、10kgジャケット着用で63kg未満であっても不足分は免除されます。

また、女性参加者のウエイトジャケット着用も免除されます。

優勝経験ドライバーは+3kgのハンディを負うことでの再エントリーを認める。

(63kg+3kg、もしくは実体重が63kg以上の方は実体重より+3kg、最大積載は13kg)

※但し上級カテゴリーでの活躍が見られる方の再エントリーは不可。(運営判断)

(重量合わせのウエイトジャケットは当施設で貸与致します。(ジャケットが足りなくなった場合はチャック付のポケットに入れるのは可)

スタート(NSP式1列ローリングスタート)

以下、スタート手順

○グリッド整列

↓

○1~3周目ヒーティングラップ(季節により周回数は変動)

※尚、ヒーティングラップ中にスピンした場合は最後尾に回ることとする。

↓

○4 周目フォーメーションラップ

ヒーティングラップの終わりにコントロールラインからイエローフラッグを出しますので、そこからは速度を緩めてください。

先頭車両は1コーナーからは速度を落とし、いつでも隊列を作れる状態にしてください。

先頭車両がS字を抜け、追い越し禁止解除ラインに差し掛かるタイミングで徐行状態にし1列の隊列を作ってください。

後続のドライバーは前車と間隔を空けずにトレイン状態で続けてください。
(この際、前の車をコツコツ押ししてしまうと車間や車速が乱れてしまうので一定の速度と車間で隊列を組めるようお願いします)

各車ヘアピンを通過後、隊列が整ったとスタッフが判断をしたらグリーンフラッグを提示します。(不整列の場合はもう1周の合図)

グリーン提示後も徐行をキープし、指定された加速ゾーンの中で先頭ドライバーの任意のタイミングで加速を開始、レーススタートとなります。但しコントロールラインを通過するまでは前車を追い抜いてはならない。追い抜きが発見された場合はフライング扱いとなります。

また、コントロールラインを通過するまでは4本引いてあるコリドーラインの内、(コースイン側の線を1番線とした場合)2番線と4番線の間の範囲内を通過すること。

尚、ヒーティングラップ、フォーメーションラップ、スタートラップはショートコースを通過することとする。

※加速ゾーンはホームストレート上右手のコーン1本目からその先の2本目のコーンの間に設定します。

警告 (白黒のフラッグ)

- ・スタート手順違反の場合。(コリドーラインはみ出しなど)
- ・過度のブロック、パイロンタッチ、ピット内タイヤロック
- ・コース外走行(状況による)
- ・その他競技長の判断で警告が出る場合があります。
- ・警告は2回警告で1ペナルティとなります。

ペナルティ (黒のフラッグ)

- ・スタート時のフライング判定が出た場合。
→加速ゾーン前での加速やコントロールライン通過前での追い越し。
- ・後方からの過度のプッシング(順位が入れ替わらない場合でも)。
- ・競技長が危険行為と判断した場合。
- ・レース終盤にプッシングなどラフ行為で順位を上げたり、過度のブロックや進路変更による妨害で順位を守った場合、競技長判断でゴール順位からnポジション降格ペナルティという処置をとる場合もあります。(n=行為の度合いによる)

- ・ペナルティは「STOP/GO ペナルティ」もしくはゴール後、10 秒加算にて消化。
※下記参照

STOP/GO ペナルティ消化について

- ・フライング判定や累積警告、危険行為などによってペナルティの裁定が下された場合は黒旗とピットインボードの併用により当該ドライバーに STOP/GO の指示を出します。
その場合当該ドライバーは 3 周以内にピットに入り指定した停止ラインで停車、その後スタッフの合図に従ってコースインしてください。
3 周以上 STOP/GO の指示を無視した場合は失格となります。
また、残り周回が 3 周を切った場合のペナルティに関しては黒旗のみの提示とし、その場合はゴール後に 12 秒のタイム加算にてペナルティ消化とします。
ピットレーンでは徐行厳守とし、速度超過やタイヤロックがスタッフにより確認された場合は更に警告対象となりますので十分ご注意ください。

赤旗

- ・赤旗が出た場合、赤旗が出る前週のコントロールライン通過順位でグリッドに並び、リスタートする。
リスタートも 1 列ローリングにてスタート。
13 周目以降の赤旗については、レースは成立したものとし終了とする。
(赤旗が出る前の周回の順位で決定とする)

※この規則はシーズン途中であっても、オフィシャルの権限により変更することができることとする。

※優勝ドライバーにはエキスパートクラスのネオスプリントカップへの無料参戦権を与えます！(1 戦のみ、既にネオスプリントカップに参戦経験がある方は除く、保険料別)